

# チーム医療 —薬剤師の立場から—

栞原 健

第62回国立病院総合医学会  
(平成20年11月21日 於東京)

IRYO Vol. 63 No. 8 (494-497) 2009

## 要旨

薬剤師とは、医師から独立し、別の角度から処方をチェックする職種であり、薬剤師による服薬指導とは薬学的管理に基づいた、正確かつ適正な医薬品情報の提供にある。HIV感染症診療における薬剤師は、服用方法が難しく、他剤に比べ副作用も多く出現する抗HIV薬について、患者の自己決定を尊重した服薬支援と情報提供が求められる。チーム医療を行うスタッフは限られた人的資源の中で、患者のニーズを確認しながら、良好なコミュニケーションスキルを持ち、自分の役割を認識し、責任を果たす必要がある。コミュニケーションは患者のみならず、スタッフ相互間でも良好な関係が求められる。チーム医療ではスタッフ間のコミュニケーションなくして、患者への情報提供はありえない。一方、チーム医療に関わる職種は、それぞれの管理体制が異なるため、業務範囲の決定には管理者の判断が必要となる。とくに薬剤師・看護師は他職種に比べ、厳格な業務管理が行われていると思われる。システムとしてチーム医療を進め定着させるためには、管理者を含めたチームコミュニケーションが重要な要素と考える。

アメリカでの臨床薬剤師業務は、薬物適正使用のためのモニタリング、プロトコールに基づく処方・検査オーダーの発行、メディカルスタッフ・学生に対する教育であるとされ、日本でも専門薬剤師の必要性と今後の発展について、日本学術会議薬学委員会専門薬剤師分科会が提言を行った。医師が処方した薬剤を適正かつ安全に使用し、医療に貢献するため、薬剤師は医薬品の安全管理対策の徹底、薬剤適正使用モニタリングの実施、医薬品情報の提供を行うことが求められる。よりよいチーム医療とスキルミックスを実践するためには、チームスタッフが良好なコミュニケーションを行い、施設規模に応じて、日本の医療のよさを残したスキルミックスを検討する必要がある。

キーワード 薬剤師, HIV感染症, チーム医療, スキルミックス

## 目的

臨床研修医制度に端を発した医師不足問題は、地

方や特定診療科の診療停止問題を引きおこし、医療崩壊や病院経営等に深刻な影を落としている。問題の原因となった医師不足を補うため、各医療職によ

国立病院機構 南京都病院 薬剤科  
別刷請求先：栞原 健 国立病院機構 南京都病院 薬剤科 〒610-0113 京都府城陽市中芦原11番地  
(平成20年4月3日受付, 平成21年7月10日受理)  
Role of Clinical Pharmacists on Health Care Team  
Takeshi Kuwahara, NHO Minami-Kyoto Hospital  
Key Words: role of pharmacist, clinical pharmacy, HIV, health care team, skill mix